



# 食について学びました

へき地3校で食に関する学習を実施し、名桜大学の前川美紀子特任教授を招聘し、赤黄緑の食材をバランスよく食べることや、規則正しい生活リズムの大切さについてお話してもらいました。

睡眠不足・朝食未摂取から起こるエネルギー不足による身体の不調、偏った食事による身体への影響について、紙芝居や児童と対話しながら学びました。

身体のみならず、脳や神経、免疫機能の発達段階にある子どもたちの成長に必要な栄養の取り方や生活習慣について子ども達から「食生活を見直したい」「赤黄緑のバランスがとれていない」とパワー全開にならないんだ」と多くの学びがありました。

また、どれだけ野菜を摂取できているかセンサー機械を使用した「ベジチェック」を行い、不足してしまいがちな野菜摂取の意識づけを行うことができました。

さらに、給食センター栄養士の上野聖子先生より、野菜の働きや給食で工夫していることなどをお話してもらい、食事についての身近に、自分事として考えるきっかけになりました。



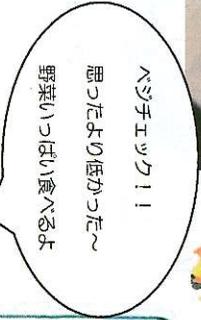
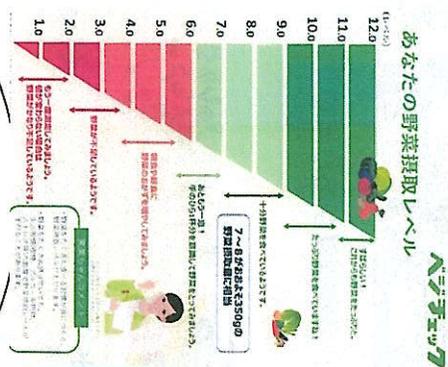
今日朝ごはん食べた？



バランス良く食べないとバイ菌大王に負けちゃう



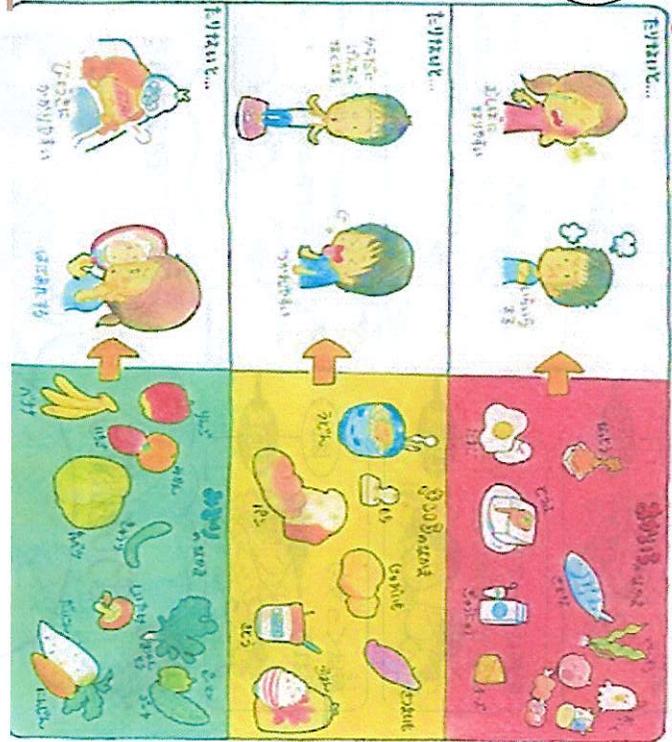
どうしてバランスの良い食事や規則正しい生活が大事なんでしょう？



ベジチェック！思ったより低かった～野菜いっぱい食べるよ



上野聖子先生



色の濃い野菜（ピーマンやトマト）は病気にかりにくくするよ  
色の薄い野菜（玉ねぎやコーヤー）にはつわれにくい体にするよ

前川先生より 保護者の皆様へ

幼稚園から小学校の時期は、心と体を育てる大切な時期であり、食生活を整えることは大切です。できていないことを一気に変えるのではなく、できそうなことをお子さんと相談しながら取り組んでください。